

会社は 社会の公器である。

経済性と公共性を両立させ、持続的な企業価値を創造する。

私たち日本エコシステムは、公共性を企業価値の中核に据え、社是「未晃道」に基づき、会社を社会の公器として捉えた経営を行っています。社会課題の解決を事業そのものに組み込み、社会の要請に応え続けることで持続的な成長を実現しつつあります。

私たちが「300年」という遠い未来を見据えるのは、従業員、顧客、地域、そして地球という、今をともに歩むすべてのステークホルダーへの利益還元を、次世代にわたって継続していく責任があると考えているからです。経済的価値と社会的意義を同時に高める循環を永続させ、短期的な成果を超えて価値を更新し続けること。それこそが私たちの目指す姿です。

社是

未晃道

未来の地球を照らし、
輝き続ける事業を創造します。

経営理念

事業を通じ、物心両面の幸福を
追求すると同時に、
かけがえのない地球環境の
維持にも貢献します。

存在意義・目指す姿

社会の課題を解決し、
必要とされ続ける300年企業を創造

時代時代において外部環境の変化に柔軟に適応し、
社会が求めるサービスを提供する
「300年企業」を目指します。